

令和元年度

事業報告書

自：平成31年4月1日

至：令和2年3月31日

公益財団法人 竜王会館

令和元年度事業の状況

1. 公益目的事業

◇野崎家塩業歴史館の運営

- ・ 開館日数 311日（休館日55日）
- ・ 入館者数 19,306人（前年比▲5,494人）

	1	2	3	4	5	6	7	9	10	12	13	14	15	入館者計		前年	
	大人	小人	無料一般	無料高校生	無料小中学生	団体大人	団体小人	割引券大人	割引券小人	障がい者大人	障がい者特別	カード大人	カード小人	月計	年計	月計	年計
4月	946	5	79	127	48	97	0	3	0	13	0	41	0	1,359	1,359	1,817	1,817
5月	1,633	0	39	7	61	240	0	19	0	50	0	75	0	2,124	3,483	2,414	4,231
6月	1,123	0	32	2	20	379	0	12	0	49	0	71	0	1,688	5,171	2,372	6,603
7月	713	5	13	5	25	97	0	15	0	13	0	29	0	915	6,086	824	7,427
8月	794	33	70	14	47	63	0	4	0	16	0	51	1	1,093	7,179	1,083	8,510
9月	942	0	73	7	211	228	0	2	0	34	0	54	0	1,551	8,730	1,351	9,861
10月	1,453	1	81	6	376	618	0	16	0	67	0	72	0	2,690	11,420	2,662	12,523
11月	1,412	0	62	3	85	642	0	7	0	49	0	58	0	2,318	13,738	2,251	14,774
12月	408	1	31	2	162	45	0	4	0	18	0	20	0	691	14,429	1,103	15,877
1月	646	15	52	1	31	40	0	12	1	19	0	15	0	832	15,261	1,071	16,948
2月	1,951	0	82	16	138	95	0	3	0	62	0	73	0	2,420	17,681	3,244	20,192
3月	1,344	25	54	14	80	0	0	10	0	33	0	64	1	1,625	19,306	4,608	24,800
合計	13,365	85	668	204	1,284	2,544	0	107	1	423	0	623	2	19,306		24,800	

・ 入館者数の推移

令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度	平成27年度
19,306	24,800	26,395	28,814	31,766

◇行事等

- ・ 創業190年記念能楽鑑賞会 (4月)
- ・ 倉敷観光コンベンションビューロー「倉敷雛めぐり」協賛 (2月～3月)

◇企画展

- ・ 野崎家の漆器展 (4月～6月)
(館蔵品の漆器を展示)
- ・ 190周年記念 塩田の写真展 (6月～9月)
(塩田の写真などを展示)
- ・ 昔の暮らしと道具 (9月～11月)
(江戸時代から昭和時代の暮らしとその道具を紹介)
- ・ カレンダー原画展 (11月～1月)
(カレンダーに使用した写真を展示)
- ・ 野崎家のお雛様展 (2月～3月)
(野崎家に伝わる雛人形を約200点展示)

◇他館への資料貸出

貸出先	展覧会名称	期間	貸出資料
岡山県立美術館	衣笠豪谷	R1. 11. 8～12. 25	衣笠豪谷資料12件

◇他館から資料借用

借用先	展示場所	期間	借用資料
岡山県古代吉備文化財センター	第1展示館	通年	製塩土器2件

◇教育普及

- ・展示解説及びワークショップ
教育活動で来館の学校や団体入館者に展示解説を行った。
塩づくり体験教室（延べ59回・1017人）
- ・博物館学芸員実習生の受入
山陽学園大学より2人 (2月)
- ・職場体験の受入
倉敷鷺羽高等学校より4人 (7月)

◇文化財保存

- ・重要文化財旧野崎家住宅
耐震診断
内蔵海鼠壁漆喰修繕工事他
- ・美術工芸品
掛軸軸棒修理他

◇調査研究

- ・外部専門家の協力による所蔵品の詳細な調査
文書（飯塚一幸他・大阪大学他）
陶磁器（尾野善裕・奈良文化財研究所）
漆工品（永島明子・京都国立博物館）
絵画（安永拓世・東京文化財研究所）
絵画（古川文子・岡山県立美術館）
- ・所蔵品の実見調査及び関連作品の熟覧対応
絵画（呉孟晋・京都国立博物館）
絵画（鍵岡正謹、橋村直樹・岡山県立美術館）
絵画（守安収、八田真理子・岡山県立美術館）
茶道具（橘倫子・裏千家茶道資料館）
文書（西本真一・日本工業大学）
帳簿（小島浩之・東京大学）
聖書（大崎果歩・東京大学大学院）
- ・文書資料の整理、コンピューター入力

◇広報活動

- ・報道機関等の取材協力
- ・新聞、看板等の広告掲載やインターネットの利用
- ・観光協会、旅行会社、他博物館等との連携